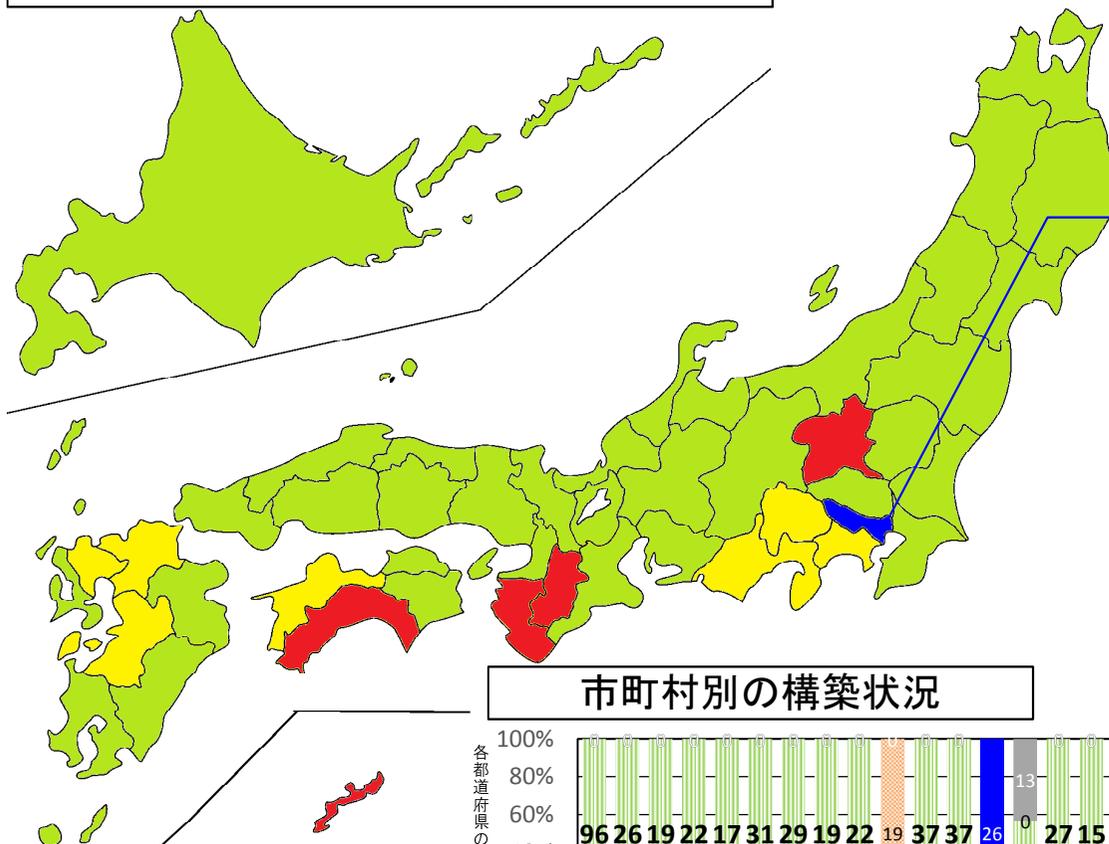


都道府県管理河川におけるホットライン構築状況

- 平成29年12月時点の洪水予報河川・水位周知河川に関する市町村(全国1097市町村)が対象
- 平成29年12月末現在、41道府県・890市町村で構築済み(全対象市町村の81.1%)
- 34道府県では、管内の全ての対象市町村で作成済み(図中の緑色)
- 平成30年出水期までに、対象とする全ての市町村で構築予定

都道府県単位で見た構築状況



※都道府県管理河川のうち洪水予報河川・水位周知河川に指定された区間の沿河市町村を構築対象としており、その総数を100%としている(グラフの各県の括弧内の数字)

東京都では、水位上昇が急激な中小河川の情報により迅速に伝達するため、ホットラインに代わり各首長等へのプッシュ型メール配信を計画。

- 全ての対象市町村で構築済み
- 現在、一部市町村で構築済みで、H30出水期までに全て構築予定
- 現在、構築済みの市町村は無いが、H30出水期までに全て構築予定
- 別システム等により代替予定

- 構築済みの市町村 (赤色の数字)
- 構築対象だが未構築の市町村
- 検討中の市町村
- 別システム等により代替予定

市町村別の構築状況

